

東りんかん
自治会

ふれあいだより

第 195 号

自治会法人 東林間自治会
発行 松井 昭治
編集 広報部
印刷 (有)青史堂印刷

東林間自治会：相模原市南区東林間4-32-5 TEL/FAX：042-742-8297 TEL:042-851-5010
ホームページ：<https://www.higashirinkan.org/>

自治会役員を募集しています
希望の方は
事務所までご連絡ください

この夏・街が踊る

令和8年8月1・2日 開催

地域に響く
夏の伝統

第35回 サマーわぁ！ニバル



笑顔つながる地元連

暑い夏。地元連も日々
練習を重ねています。

今回、平成28年から活
動している吉粋代表中村
憲一連長にお話しをして
いただきました。

第35回東林間サマーわぁ！

ニバルが、地域の皆さま
からの温かい声援と自治
会をはじめ多くの関係者
さまの支えにより、盛大
に開催することができま
したことに地元連一同心
より感謝申し上げます。
沿道で踊る人も観る人も
笑顔あふれる素敵な思い
出になったと思います。
これからも地域のつなが
りを大切にしながら、東
林間の夏を盛り上げてま
いります。来年も、ぜひ
一緒に楽しみましょう。
2日間とも夕刻から小
雨が降りましたが多くの
来場者で賑わいました。
阿波踊りの力強い演舞

と軽快な鳴りものが街に
響き渡り、東林間の夏を
大いに盛り上げました。
会場周辺には笑顔が広
がり、地域の魅力と活気
を改めて感じる一日とな
りました。



わあ！ニバルの裏方さんたち

8月1日・2日の2日間にわたり「第35回サマーわあ！ニバル」が開催されました。

今年は全28連が参加し、地元からは「ゆうき連」「ひより連」「伍楽連」「東林間連」「阿吽」「巻粋」に加え「にわか連」と勢ぞろいしました。迫力のある男踊り、華やかな女踊りかわいらしい子どもたちの踊りに加え肌で感じる太鼓の音圧、涼やかな笛や鐘の音など、見どころ満載の熱気あふれる2日間となりました。

自治会では、本部（受付・救護・案内）交通・警備・災害時避難誘導を担当しました。当日は、朝7時から設営を開始、エンディングハウス交差点くぬぎ台小学校交差点、三角公園交差点での交通規制を実施しました。

特に今年は、安全確保のため自転車とキックボードの乗り入れを厳しい規制といたしました。例年の混雑度を考慮すると、たとえ自転車を押して進んだとしても危険と判断せざるを得ないためです。臨時駐輪場として「くぬぎ台小学校」と「林間第四公園」を設けたので利用いただくか、くぬぎ台小学校あるいはエンディングハウスで迂回していただくようにいたしました。本来であればベビーカーも同様に規制すべきところですが、「自己責任」という形にいたしました。

来年以降についても、同様対応が考えられるでしょう。

また、お祭りの最中は巡回パトロー



交通規制エリア内を細かく見回り、事故の未然防止や来場者の安全確保トラブルへの迅速な対応に万全を期しました。コンビニの前では大勢の中小高生が歓談していました。ビンや缶が地面に放置されていたことはなく東林間の民度の高さを改めて再確認できました。

今年も上鶴間中学校の生徒の皆さんがボランティアとして大活躍。パンフレットやうちわの配布、踊り手さんへの給水と、イベントを力強く支えてくれました。

東林間西口まつり

第53回東林間西口まつりを終えて。西口まつり実行委員長、武島三喜雄氏（居酒屋炎家店長）に思いをお聞きしました。

令和8年7月18日
(土)・19日(日)



の2日間「第53回東林間西口まつり」を開催し、多くの皆さまのご協力のもと無事終了しました。

半世紀を超える歴史を持つ東林間の夏の恒例行事として、今年も約五千人が来場。鼓笛隊のパレードを皮切りに多彩な模擬店やダンスパフォーマンス、ビンゴ大会などで会場は大いに賑わい地域の交流を深める2日間となり、ご来場いただいた皆さま、出店者・ボランティアの皆さま、そして地域の皆さまのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

これからも地域に愛され、次世代へ受け継がれるまつりを、目指して来年も頑張ります。

お待ちしております。



JA農協盆踊り

7月18日(土)「JA盆踊り大会」が相模原市農業協同組合主催で例年通り開催されました。

当日は、東林間支店長の加藤氏並びに、東林間地区JAまつり実行委員会委員長古木氏の挨拶後、炭坑節から踊りが始まりました。

加藤支店長から「浴衣でなくても飛び入りでも、輪の中に入って踊りましょう。来年もお待ちしております。」という事でした。



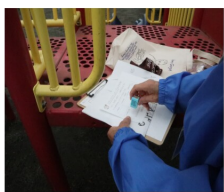
街を巡るスタンプラリー

5月23日(土) 子ども育成部主催によるスタンプラリーを開催しました。当日は、東林間エリア内の公園や学校など計10ヶ所にチェックポイントを設置し、未就学児は5ヶ所、小学生は7ヶ所を巡りながらスタンプを集めました。

各ポイントでは役員が子どもたちを迎え、スタンプカードに印を押しながら笑顔で交流する姿が見られました。

少し肌寒さを感じる天候ではありましたが、参加した子どもたちは元気いっぱい。友達同士で声を掛け合いながら次のポイントへ向かう姿や、スタンプが増えるたびに嬉しそうにカードを見せ合う様子がとても印象的でした。

最後はゴールとなる自治会館へ到着し無事にゴールした子どもたちはプレゼントを受け取り、達成感とともに笑顔いっぱいの日となりました。



わくわく農作業



6月21日(日) 午前10時、東林間2丁目の畑に34人の子どもたちが集まり、ジャガイモの収穫とサツマイモの苗植えを行いました。

ジャガイモは、役員が3月6日に種芋を植え、4月18日に芽かきをしました。

当日は、子どもたちが夢中になって芋を掘り起こし、次々とカゴへ集めていきました。

茎だけを引き抜いてしまい、芋が土に残って不思議そうな顔をする微笑ましい一幕もありました。

ひと通り収穫が終わると、カゴごと水洗いしてきれいに土をおとししました。

続いて、サツマイモの苗植えです。役員が事前に掘っておいた溝に、苗の先端を挿し、根の大部分を溝に沿って寝かせるようにして土を被せていきました。

最後に、収穫したジャガイモを一人につき大・中・小それぞれ2個ずつ計6個をお土産に受け取って笑顔で解散となりました。



春季防災訓練



6月7日(日)に33人の区長・一般会員が自治会館に集合し、春の防災訓練が行われました。酒井防災部長から地震による火災発生では消防車が駆けつけられるのは30%程度であり、残りの場合は自分たちで対処する必要があることが説明されました。その際に使える消火器具として、スタンドパイプ・可搬ポンプが紹介され、それらの使用方法を動画で学習しました。

その後、林間第四公園に移動し、可搬小型ポンプ・消火器を使った放水訓練を行いました。まず可搬小型ポンプの起動方法として次の実演を消防団員が行いました。

- ・ 吸管ホースを本体に繋ぐ。
- ・ 防火水槽のマンホール蓋を外す。
- ・ 吸管ホースを防火水槽に入れる。
- ・ 一卷 20mの放水ホースを本体に繋いで火元まで伸ばす。ホースを「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込む。
- ・ 燃料コックを開く。
- ・ スロットルレバーを始動位置に合わせる。
- ・ スターターロープを引く。
- ・ 吸水レバーを吸水側にする。
- ・ 排水パイプから水が連続的に出るのを確認し、吸水レバーを元の位置に戻す。
- ・ 放水弁ハンドルを開放する。
- ・ 必要に応じてスロットルレバーを側

に操作し、放水圧力を調整する。

その後、実際に放水訓練を全員が行いました。

消火器訓練も全員体験しました。災害の情報取得には、次の手段があります。

- ・ 相模原市防災ポータル(ひばり放送や避難所開設情報等
- ・ エフエムさがみ
- ・ 相模原防災メール

可搬小型ポンプは、ふれあい広場の防災倉庫にあります。防火水槽は東林間自治会管内に13ヶ所にあります。

場所は各戸に配布されている防災マップを参照してください。



特別会員紹介（事業所）第五弾

今回は、特別養護老人ホーム東林間シニアクラブ理事長、阿部匡秀氏にお話を伺いました。

東林間シニアクラブは、東林間自治会の会員でもあり地域の皆さまに貢献すべく上鶴間6丁目に、本部の社会福祉法人山久会（ヤマヒサカイ）を平成11年に開設しました。

高齢者対象の特別養護老人ホームとショートステイ、デイサービスを運営しています。

また、ケアマネージャーが、高齢の皆さまのケアプラン作成に応じています。

同じ建物にケアハウスという、自立型老人ホームを併設しています。

このほかには東林間5丁目と松ヶ町に地域包括支援センターを置き、東林間自治会のみならず東林地区の高齢者全般の相談窓口となっています。

また、当社では保育園東林間ジュニアクラブを上鶴間6丁目に置いて0歳から5歳まで、定員50名で運営しています。



第一地域包括支援センター



第二地域包括支援センター

SNS 犯罪特別授業



令和8年7月1日 毎年恒例になりましたSNS犯罪に関する特別授業が上鶴間中学校の1年生120名を対象に、相模原南警察署生活安全課スクールサポートの畠中講師をお招きし「SNSを悪用した犯罪の実例とその対策」をテーマとした特別授業が開催されました。

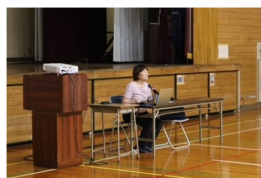
授業では、利用する中で実際に起こり得るトラブルや犯罪について、具体的な事例を交えながら分かりやすく説明が行われました。

また、それぞれの行為が法律上どのような問題につながるのかについても解説され、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

紹介された主な内容は次のとおり。

- ・ 悪口や誹謗中傷、いじめなどの書き込み・他人の写真を無断で掲載、加工する行為（名誉毀損罪、侮辱罪等）
- ・ 短時間で高収入、即日即金などの甘い言葉で募集される闇バイトの危険性とその先に待つ犯罪への加担。

スマートフォンやSNSが日常生活にかかせないものとなっている現在、中学生にとっても正しい知識を身に付け、自身自身を犯罪やトラブルから守ることが大変重要と、真剣に考えている様子が見られました。



ちよつと一息 おばあちゃんの知恵袋 第6弾（生活編）

厳しい暑さが続くこの季節。冷たい蕎麦やうどんが一層美味しく感じられます。

ご家庭で乾麺をゆでる機会が増えるのではないのでしょうか。

しかし、麺をゆでていると泡が立ち上がり、目を離れたときにふきこぼれてしまうことがあります。

そんなときは、鍋の中に（水から）金属製のスプーンを一本いれておくと泡が割れやすくなり、ふきこぼれをおさえられるそうです。

ぜひ試してはいかがでしょう。



※ 東林間神社例大祭
◎ 9月5日（土） 東林間神社
※ クリーンデー
◎ 9月13日（日）各公園・雨天中止
※ 第3回 区長会
◎ 10月10日（土）自治会館2階
※ 少年対熟年野球大会
◎ 11月14日（土）深堀中央グランド

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます

（申請期間）令和8年 6月 1日 ～ 令和8年8月31日

南 17 播磨 裕子
南 16 市村 恵美子
77歳 78歳



（敬称略）

訃報名簿につきましては、ご遺族の同意を得た方のみ、掲載しています



二次元コードにてHPで閲覧板・ふれあいだよりも閲覧できます

あとがき



昨年と打って変わって今年の梅雨はありがちな気温の日々だった。助かるね、と話をあちこちでしたが、本紙が読まれる頃はまだ酷暑であろう。さて、今、瀬戸内でも珈琲豆が栽培されているそう。老舗珈琲店の長年の夢をかなえた結果ではある。酷暑はうんざりするが、冷えた珈琲は暑さを忘れさせてくれる。

広報部 M